

岡崎市籠田公園地下駐車場

個別施設計画

岡崎市

令和2年3月

— 目 次 —

はじめに	・ ・ ・ 1
1. 対象施設	・ ・ ・ 2
2. 計画期間	・ ・ ・ 2
3. 対策の優先順位の考え方	・ ・ ・ 3
4. 個別施設の状況等	・ ・ ・ 3
5. 対策の内容と実施時期（予定）及び対策費用（概算）	・ ・ ・ 10

はじめに

籠田公園地下駐車場施設は、1981年(昭和56年)3月に建物が完成し、その後 39 年を経過しております。この間、岡崎市の中心部の主要な駐車場として、24 時間営業のサービスを実施し、岡崎市民へのサービスと道路混雑の緩和に重要な役割を果たしてきております。

今回の調査では、過去2回の建築・設備の点検調査を踏まえ、今後も適切な管理のもとに営業を継続していけるよう、前回調査以降の改修履歴を確認し、合わせて躯体、設備機器類の経年変化を調査しました。

また、今回の調査に基づく今後10年間の営繕計画について改修年次と概算予算について考察し、インフラ長寿命化基本計画に係る記載事項に準じて「岡崎市籠田公園地下駐車場個別施設計画」として取りまとめました。

1. 対象施設

建物名称：岡崎市籠田公園地下駐車場

所在地：岡崎市籠田町ほか1箇町地内

階数：地下2階、地上1階

敷地面積：6,780 m²

建築面積：4,427.11 m²

延床面積：7,780.17 m² 1階：107.98 m²

地下1階：4,427.11 m²

地下2階：3,245.08 m²

構造種別：鉄筋コンクリート造

基礎：直接基礎(べた基礎)

着工：昭和54年6月

竣工：昭和56年3月

2. 計画期間

籠田公園地下駐車場については、1981年(昭和56年)3月の竣工後、1998(平成10)年度：籠田公園地下駐車場設備機能点検調査業務、2008(平成20)年度：籠田公園地下駐車場営繕計画策定業務の2回、駐車場躯体及び設備機器類の機能の調査・総点検が実施されています。

本業務は、今回の調査結果を踏まえ、今後10年間の営繕計画について改修年次と概算予算について検討します。

計画期間：2020年(令和2年)4月～2030年(令和12年)3月

※今後も10年サイクルで計画の見直しを行う予定

3. 対策の優先順位の考え方

3-1 建築

(1) 躯体

躯体のひび割れ等の補修については、構造強度への影響度合いを考慮し、優先順位を設定しています。

優先度高	ひび割れ幅 1.5mm 以上欠損・鉄筋露出・木片混入部、錆汁を伴うエフロッセンス部
優先度中	ひび割れ幅 1.0mm 以上 1.5mm 未満のひび割れ、エフロッセンス部、躯体塗装の剥がれ
優先度低	ひび割れ幅 0.2mm 以上 1.0mm 未満

(2) 躯体以外

美観等よりも機能維持を重視して優先順位を設定しています。

3-2 電気設備

電気設備については目視による機能劣化の程度確認ができないことから、設備ごとの耐用年数及び保全記録より優先順位を設定しています。

優先度高	照明設備、防災設備(非常照明、誘導灯、非常放送、受信機、感知器)、監視設備(モニター、録画用ハードディスク)
優先度低	動力盤(M-B1-2)、インターホン、監視カメラ

3-3 機械設備

機械設備については目視による機能劣化の程度確認ができないことから、設備ごとの耐用年数及び更新履歴がわかる保全記録により、過去 20 年間に更新されていない設備を中心に優先順位を設定しています。

優先度高	事務室エアコン、トイレ排風機、換気扇、ダンパー類、給排水管の更新
優先度低	駐車場排風機、自動巻取りエアフィルター

4. 個別施設の状況等

2008(平成20)年度の調査報告書を基に現状を把握するため、現地のヒアリング、改修履歴の調査及び現地確認を行いました。各分野の調査結果の内容は表の通りです。

4-1 建築

緊急度ランク評価 A: 1~2年 C: 5~7年以内 E: 11~20年
B: 3~4年 D: 8~10年以内 F: 21年以上

1	名称	仕様・定格			更新年度	経年数	耐用年数	緊急度	更新予定年度	所見		
		①目視部(m)	②目視不可部(推定)(m)	①+②計(m)								
1	躯体全般(階段室含む)	大梁のひび割れ	幅0.2mm以上、1.0mm未満	1,100.6	194.7	1,295.3	1981	39	7	C	2024	・耐久性の観点から、数年のうちに改修が望ましい。
		幅1.0mm以上、1.5mm未満	3.8	0.9	4.7	1981	39	4	B	2024	・耐久性の観点から、できる限り早期の改修が望ましい。	
		幅1.5mm以上	0.0	0.0	0.0	1981	39	2	A	2022	・早期の改修が望ましいが、現状では確認されていない。	
		漏水、エフロレッセンス発生箇所	5.8	0.8	6.6	1981	39	4	B	2024	・耐久性の観点から、できる限り早期の改修が望ましい。	
		ひび割れ補修済み	151.6	0.0	151.6	2011	9	-	-	-	・問題ない	
	壁のひび割れ	幅0.2mm以上、1.0mm未満	1,254.0	621.0	1,875.0	1981	39	7	C	2024	・耐久性の観点から、数年のうちに改修が望ましい。	
		幅1.0mm以上、1.5mm未満	25.3	13.0	38.3	1981	39	4	B	2024	・耐久性の観点から、できる限り早期の改修が望ましい。	
		幅1.5mm以上	0.0	0.0	0.0	1981	39	2	A	2022	・早期の改修が望ましいが、現状では確認されていない。	
		漏水、エフロレッセンス発生箇所	15.0	12.2	27.2	1981	39	4	B	2024	・耐久性の観点から、できる限り早期の改修が望ましい。	
		ひび割れ補修済み	24.0	0.0	24.0	2011	9	-	-	-	・問題ない	
	床・小梁のひび割れ	幅0.2mm以上、1.0mm未満	2,817.9	1,099.7	3,917.6	1981	39	7	C	2024	・耐久性の観点から、数年のうちに改修が望ましい。	
		幅1.0mm以上、1.5mm未満	0.0	0.0	0.0	1981	39	4	B	2024	・耐久性の観点から、できる限り早期の改修が望ましい。	
		幅1.5mm以上	0.0	0.0	0.0	1981	39	2	A	2022	・早期の改修が望ましいが、現状では確認されていない。	
		漏水、エフロレッセンス発生箇所	192.5	83.8	276.3	1981	39	4	B	2024	・耐久性の観点から、できる限り早期の改修が望ましい。	
		ひび割れ補修済み	104.1	0.0	104.1	2011	9	-	-	-	・問題ない	
	欠損・爆裂等	欠損・鉄筋露出・木片混入	31箇所			1981	39	2	A	2022	・構造強度に影響するため速やかな補修が望ましい。	
		塗装の剥がれ	5箇所			1981	39	10	D	2028	・強度的に問題ないが、躯体補修時と同時の改修が望ましい。	
		前回指摘の補修済み	4箇所			1981	9	-	-	-	・問題ない	
	2	昇降機										
	3	乗用エレベーター 停止階:2箇所(1階、B1階) かご寸法:間口1600× 奥行1350× 出入口高さ2100mm	定格積載量	900kg 13人乗り			2007	13	25	E	2032	・2018年改修:釣合いおもり取替、レールブラケット追加、 かごガイド外れ止め取替、つま先保護板改造、 縦保護線取付、ポジテクタ取替、制御盤改造
定格速度			45m/min									
制御方式			乗合全自動運転方式 (インバータ制御)									
付属品			車椅子仕様、連絡インターホン									
シャッター		電動防火シャッター	No.3、4、5、6、7、8、9			1996	24	15※1 (1万開閉)	D	2027	・動作の支障および本体の劣化、開閉の不具合はなし ・危害防止装置の装着、手動閉鎖装置の設置が望ましい※2	
		電動防火シャッター	No.1、2、10、11			1996	24	15※1 (1万開閉)	D	2027	・動作の支障および本体の劣化、開閉の不具合はなし ・水圧開放装置をジェットパワー型に更新の上危害防止装置、 手動開閉装置の設置が望ましい※2	
4		防水										
4		B1階男子便所床の漏水	排水管周囲	下階の車室に水滴落下			1981	39	10	B	2022	・1995年、2004年、2005年の便器取替工の影響が考えられる。 ・衛生器具の更新時期に合わせての改修が望ましい。

注記) ※1:文化シャッターHPIによる。電装部品の設計耐用年数は10年。

※2:『危害防止装置』は平成17年12月以降に着工した建物には建築基準法で設置が義務付けられています。

4-2 電気設備

緊急度ランク評価（年） A：1～2年 C：5～7年 E：11～20年
 B：3～4年 D：8～10年 F：21年以上

名称	仕様・定格	更新年度	経過年数	耐用年数	緊急度	次期更新年度	所見	
1	引込設備	・構内第1柱 PAS 7.2kV 200A 8kA LA、VT、ZPD、ZCT 内蔵、中耐塩	2016	3	15	E	2031	・問題ない。
		・SOG制御箱更新						
		・構内第1柱～電気室間高圧ケーブル 6kV CET38 ⁺ 45m	2016	3	20～25	F	2031	・エコケーブルに更新されており問題ない。
2	受変電設備	・屋内キュービクル形 VCB、油入コンデンサ 106kvar 変圧器収納 300kVA	2016	3	20～25	F	2031	・問題ない。
		・油入変圧器：1φ50kVA 6600/210-105V 3φ50kVA 6600/210V 3φ200kVA 6600/210V	2016	3	25	F	2031	・トップランナー変圧器 2014 に更新されており問題ない。
3	幹線設備	・動力盤：M-B1-1・M-B1-3・M-B2-1・M-B2-2	2016	3	20	E	2036	・問題ない。
		・動力盤：M-B1-2	2002	17	20	C	2024	・防塵型へ更新されているが更新が望ましい。 ・盤面に水滴の跡が付いており、定期的に清掃したほうが良い。
		・分電盤：屋内自立形 3面、壁埋込形 2面	2016	3	20	E	2036	・問題ない。
		・電灯・動力幹線電線・ケーブル	2016	3	20～30	F	2036	・問題ない。
4	中央監視設備	・電灯・動力監視盤：管理事務室に設置	2015	4	20	E	2035	・表示ランプ（LEDに代替）押釦、盤内リレーなど更新されており問題ない。
5	照明設備	・蛍光灯 駐車場内	2006	13	10	B	2022	・LED照明に更新が望ましい。
		・蛍光灯 機械室・電気室・便所等	2015	4	10	C	2025	・2015年に更新されており、使用頻度より当面は使用可能。なお、蛍光灯器具の生産を中止するメーカーが出ており、継続して使用するためにランプを確保しておく必要がある。
6	通信設備	・インターホン 12局用相互式	2003	16	20	C	2024	・数年後には更新が必要となる。 ・一部更新済みと思われる機種がある。(B2階 C階段)
7	防災設備	・非常照明：非常電源内蔵	1999	20	15	B	2022	・交換してから20年となるので、器具を含めた更新が必要である。
		・誘導灯：非常電源内蔵	2002	17	15	A	2021	・2002年に器具が更新されている。(一部3台は2001年)蓄電池は2002年製。(一部3台は2001年製)器具を含めた更新が必要である。 ・パネルが破損し補修しているものがある。(A階段前の通路)
		・非常放送アンプ：360W、10回線、一斉放送	2005	14	15	B	2023	・数年後に更新が必要。蓄電池6000AHは、2004年製造。H31年点検時、B1階中央が容量不足と判定。
		・自火報・防排煙設備：P形1級30回線	2005	14	15	B	2023	・数年後に更新が必要。蓄電池4AHは、2004年製造であり、交換が必要な時期を過ぎている。

緊急性ランク設定（年） A：1～2年 C：5～7年 E：11～20年
B：3～4年 D：8～10年 F：21年以上

	・光電式煙感知器	2000	19	20	A	2021	・H31年点検時にB階段NO.1、B2階西NO.2、B2階中央NO.4が不良と判定されている。 ・煙感知器動作不良により防火シャッターが不動作と記録あり。 ・不良個所の是正、および全体更新が必要である。
	・差動式スポット感知器、定温式スポット感知器	不明	38	20	A	2021	・H31年点検時にB1階東NO.24、A階段NO.26が不良と判定されている。 ・不良個所の是正、および全体更新が必要である。

駐車場管制・監視設備機器

名 称	仕 様 ・ 定 格	更新 年度	経過 年数	耐用 年数	緊急度	次期更新 年度	所 見
1 駐 車 場 管 制 設 備	・中央監視制御盤：入出庫台数、タッチパネル	2013	6	15	D	2028	・問題ない。
	・誘導案内表示灯：ランプ表示	2015	4	15	E	2030	・問題ない。
	・車輛検出器、車両カウンター制御盤	2016	3	15	E	2031	・問題ない。
	・超音波センサ、在庫センサ制御盤	2016	3	15	E	2031	・問題ない。
	・ループコイル、車両制御盤	2016	3	15	E	2031	・問題ない。
	・駐車券発行機、カーゲート、ループコイル	2011	8	15	C	2026	・問題ない。
	・満空車表示灯	2015	4	15	E	2030	・問題ない。
	・自動料金精算機	2014	5	15	D	2029	・問題ない。現在は指定管理者所有機を使用している。
2 監 視 設 備	・モニターTV：21インチ	2019	2	3	A	2022	・モニターテレビは2018年～2019年に突然、電源が入らなくなり取替えられている。 ・随時更新とする。
	・カラーカメラ、LANコンバータ	2017	2	7～8	D	2027	・当面は問題ない。状況を見て更新する。
	・階段カメラ、ELVカメラ	2017	2				
	・スイッチングHUB	2017	2				
	・ハードディスクレコーダ	2017	2	3	A	2021	・録画用ハードディスクは、2020年が交換推奨時期となっている。
・アンプ、スピーカ、パッシブセンサ	1999	20	7～8	—	不要	・階段に設置したセンサでカメラ映像が切り替わるシステムである。 ・放送が可能なシステムとなっているが、使用頻度は少ないため更新不要。	

注）次期更新年度は更新年度＋耐用年数を示したもので、更新年次計画の更新年度は実際の使用状況を考慮して決定する。

4-3 機械設備

空調・換気設備

緊急度ランク評価

A: 1~2年 C: 5~7年以内 E: 11~20年

B: 3~4年 D: 8~10年以内 F: 21年以上

名 称	仕 様 ・ 定 格	更新年度	経年数	耐用年数	緊急度	次期更新年度	所 見
1 空調設備							
エアコン(管理室)	空冷ヒートポンプエアコン/壁掛型 能力 1.8HP/1台、	2018	1	13	E	2031	異常はなし 終日使用
エアコン(事務室)	空冷ヒートポンプエアコン/壁掛型 能力 0.8HP/1台、	2001	18	13	B	2014	異常はなし 随時使用、頻度は多くない
2 換気設備							
地下1階送風機 No.1	両吸込シロッコ No.6 × 972 m ³ /min × 50 mmAq	2005	14	15	C	2020	モーター音、軸受音、Vベルト状態に異常なし。
地下1階送風機 No.2	両吸込シロッコ No.6 × 972 m ³ /min × 50 mmAq	2005	14	15	C	2020	モーター音、軸受音、Vベルト状態に異常なし。
地下2階送風機系統用 自動巻取型エアフィルター	処理風量 116,600 m ³ /H	2011※	38	15	C	2026	ケーシングに多く発錆があるが、実用上は問題なし。 ※巻き上げ機更新済み
地下1階排風機 No.1	両吸込シロッコ No.6 × 1,059 m ³ /min × 50 mmAq	2005	14	15	C	2020	モーター音、軸受音、Vベルト状態に異常なし。
地下1階排風機 No.2	両吸込シロッコ No.6 × 1,059 m ³ /min × 50 mmAq	2005	14	15	C	2020	モーター音、軸受音、Vベルト状態に異常なし。
地下1階排風機系統用 自動巻取型エアフィルター	処理風量 127,000 m ³ /H	2011※	38	15	C	2026	ケーシングに多く発錆があるが、実用上は問題なし。 ※巻き上げ機更新済み
地下2階送風機 No.3	両吸込シロッコ No.6 × 972 m ³ /min × 50 mmAq	2006	13	15	C	2021	モーター音、軸受音、Vベルト状態に異常なし。
地下2階送風機 No.4	両吸込シロッコ No.6 × 972 m ³ /min × 50 mmAq	2006	13	15	C	2021	モーター音、軸受音、Vベルト状態に異常なし。
地下2階送風機系統用 自動巻取型エアフィルター	処理風量 116,600 m ³ /H	2011※	38	15	C	2026	ケーシングに多く発錆があるが、実用上は問題なし。 ※巻き上げ機更新済み
地下2階排風機 No.3	両吸込シロッコ No.6 × 878 m ³ /min × 50 mmAq	2006	13	15	C	2021	モーター音、軸受音、Vベルト状態に異常なし。 2019年(H31)に修繕工事実施済み 基礎架台等に発錆している
地下2階排風機 No.4	両吸込シロッコ No.6 × 878 m ³ /min × 50 mmAq	2006	13	15	C	2021	モーター音、軸受音、Vベルト状態に異常なし。
地下2階排風機系統用 自動巻取型エアフィルター	処理風量 105,400 m ³ /H	2011※	38	15	C	2026	ケーシングに多く発錆があるが、実用上は問題なし。 ※巻き上げ機更新済み
進入路用排風機	軸流型 9,090 m ³ /H(2台)	—	38	15	C		更新時期不明であるが、現状はほとんど使われていない。
便所系統排風機	ラインファン 1,050 m ³ /H	—	38	15	A		早期に更新する
換気扇(電気室、消火室他)	壁付250φ 6台			15	A		更新時期は不明だが、過去10年更新されてない
換気扇(休憩室)	壁付200φ 2台			15	A		更新時期は不明だが、過去10年更新されてない

ダクト設備

緊急度ランク評価

A: 1~2年 C: 5~7年以内 E: 11~20年

B: 3~4年 D: 8~10年以内 F: 21年以上

名称	仕様・定格	更新年度	経年数	耐用年数	緊急度	次期更新年度	所見
3	ダクト設備						
	給気チャンバー内貼 (2カ所)	天面:グラスウール+パンチング押え 側面・底面:グラスウール+金網押え	2003※	38	—	B	汚れがあるが支障のない範囲 ※2003年(H15)に内貼り張替え改修履歴あり
	排気チャンバー内貼 (2カ所)	グラスウール+金網押え	2003※	38	—	B	給気側より汚れが少ない ※2003年(H15)に内貼り張替え排気の改修履歴は ないが給気より見た目は条件が良い
	ダクト		38	—			
	給気ダクト(清掃)	亜鉛鉄板矩形ダクト	2004	15	—	B	給気系ダクトノ埃の付着があるが問題ない範囲。
	排気ダクト(清掃)		2004	15	—	B	排気系ダクトノ埃の付着があるが問題ない範囲。
	ダクト(B1階塗装)		1997	22	—	A	特に異常はなく問題ない範囲
	ダクト(B2階塗装)		1997	22	—	A	塗装のめくれが多く、再塗装が必要
	制気口						
	制気口類(駐車場)		2004	15	—	B	吸込口に若干埃が堆積。
	制気口類(トイレ)		—	38	—	A	吸込口に多く埃が堆積し、目詰まりしている
	防火防煙ダンパー		1996 2003 2018	24 17 01	—	A	取替え範囲の詳細は不明 FVDは製造中止のため、FD+VDの二重設置が必要となる

給排水衛生設備

緊急度ランク評価

A: 1~2年 C: 5~7年以内 E: 11~20年

B: 3~4年 D: 8~10年以内 F: 21年以上

名称	仕様・定格	更新年度	経年数	耐用年数	緊急度	次期更新年度	所見
4	衛生器具設備						
	大便器	2004	15	25	C	2019	1995年(H7)に便器類の取替、下水道管接続工事が行われている。 給水管ならびに排水管等の配管工事と同時期に行うことが望ましい。
	小便器、掃除流し	2005	14	25	C	2019	
5	給排水設備						
	給水管設備	配管直管材料:塩ビライニング鋼管 配管継手材料:コート継手と思われる	—	38	30	C	前々回調査時に、継手との接合部分に直管端部より錆が確認されている。
	污水管設備	鋳鉄管	—	38	30	C	前々回調査時に、管底部に汚物等の体積が見られ閉塞傾向にあると思われる。
	雑排水管設備	白ガス管	—	38	30	C	前々回調査時に、管底部に汚物等の体積が見られ閉塞傾向にあると思われる。塗装に剥がれが生じている箇所あり。
	雑排水管設備(ポンプアップ管)	白ガス管		(28)	15	C	1991年(H3)に污水ポンプ周り配管は取替。
	スロープ雨水管設備		—	38	30	C	前々回調査時に、管全体に大量の土砂の堆積が確認されている。排水ヒットに仮設ポンプが設置されている。排水溝の流れが一部、悪くなっている。
	駐車場床排水管設備	白ガス管	—	38	30	C	前々回調査時に、管全体に大量の土砂の堆積が確認されている。樹に污泥が堆積している。
	排水ポンプ	水中汚水ポンプ 50φ×150 L/m × 15 m × 1.5 Kw	2003	16	15	C	2003年(H15)に更新済みだが、次回の更新時期が迫っている。
	污水ポンプ	水中汚物ポンプ 65φ×150 L/m × 15 m × 2.2 Kw カッター付	2003	16	15	C	2003年(H15)に更新済みだが、次回の更新時期が迫っている。

消 火 設 備

緊急度ランク評価 A: 1～2年 C: 5～7年以内 E: 11～20年
B: 3～4年 D: 8～10年以内 F: 21年以上

名 称	仕 様 ・ 定 格	更新年	経年数	耐用年数	緊急度	次期更新年度	所 見
6 消火設備							
粉末消火設備	粉末容器 1200型(ABC 1,140kg)	—	38	25			外見上容器は良好である。 耐震ノ容器は床面で固定され水平力0.5は可。
	N2加圧容器ユニット N240L	2017	2	25	F	2042	2017年(H29)に更新済みで当面問題なし
	地区選定コック廻り配管集合装置	—	38	25			
	粉末制御盤 55L自立型	2016	3	25	F	2041	2016年(H28)に更新済みで当面問題なし
	非常電源 10Ah	2016	3	25	F	2041	同上
	横引配管	—	38	40	E		メーカーヒアリングにより今後10年は不要 塗装に剥がれが生じている箇所がある。
	同上識別塗装					E	メーカーヒアリングにより今後10年は不要
粉末ヘッド	—	38	25	E		メーカーヒアリングにより今後10年は不要	
消火器	ABC粉末 10型 16台			8			更新時期不明だが、法定更新が必要のため除外 "
	ABC粉末 10型 15台			8			

5. 対策の内容と実施時期(予定)及び対策費用(概算)

各分野の対策の内容と実施時期及び対策費用は表の通りです。

籠田公園地下駐車場更新年次計画(2020～2029年度)

緊急度ランク評価

A: 1～3年 C: 6～8年以内 E: 11～20年
B: 4～5年 D: 9～10年以内 F: 21年以上

項目	工事内容	コスト(千円) (概算)	緊急度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	(税抜)
				1 2020年度 (39年経過)	2 2021年度 (40年経過)	3 2022年度 (41年経過)	4 2023年度 (42年経過)	5 2024年度 (43年経過)	6 2025年度 (44年経過)	7 2026年度 (45年経過)	8 2027年度 (46年経過)	9 2028年度 (47年経過)	10 2029年度 (48年経過)	備考
躯体	駐車場躯体ひび割れ補修 1	155,150	A～C					51,720	51,720	51,710				駐車場東半分
	駐車場躯体ひび割れ補修 2	155,150	A～C								77,575	77,575		駐車場西半分
	階段躯体ひび割れ補修 1	4,140	A～C									4,140		階段A
	階段躯体ひび割れ補修 2	9,660	A～C										9,660	階段B+C+D
	通路・出入口壁面サイン	2,430	新規				2,430							
シャッター	防火シャッター No.1～11改修 危害防止装置の装着及び 手動閉鎖装置の設置	14,100	D										14,100	改修履歴無し 平成17年12月以降義務化
改修水	B1階便所	3,400	B					3,400						解体150万、復旧100万 経費35%
計		344,030		0	0	0	2,430	55,120	51,720	51,710	77,575	81,715	23,760	
線幹	動力盤 M-B1-2更新	3,480	C							3,480				2002年更新、耐用年数20年
電 灯 ・ ト ン	照明器具更新	7,830	B					7,830						2006年更新、耐用年数10年
	非常用照明器具更新	6,350	B					3,175	3,175					1999年更新、耐用年数15年
イン ター ホ ン	誘導灯更新	4,050	A			4,050								2002年更新、耐用年数15年
		450	C								450			2003年更新、耐用年数20年
放送	アンプ更新	1,000	B						1,000					2005年更新、耐用年数15年
火 報	感知器更新	11,900	A				5,950	5,950						2000年更新、耐用年数20年
	受信機更新	6,780	B							6,780				2005年更新、耐用年数15年
制 駐 ・ 車 監 視 管	ITV監視装置更新	7,600	D										7,600	2017年更新、耐用年数8年
	ハードディスクレコーダ更新	310	A			310								2017年更新、耐用年数3年
	監視装置更新		更新不要											使用していいない
計		49,750		0	0	4,360	5,950	16,955	4,175	10,260	450	0	7,600	
空 調 設 備	エアコンの更新(事務室)	370	B					370						2001年更新 耐用年数13年
	駐車場排風機の更新	19,000	C								9,500	9,500		2005、2006年更新 耐用年数15年
	自動巻取りエアフィルターの更新	17,000	C								17,000			2011年巻上機更新 耐用年数15年
	トイレ排風機の更新	230	A			230								更新時期不明 耐用年数15年
	管理室換気扇の更新	410	A				410							更新時期不明 耐用年数15年
	給排気チャンバーの内貼りの更新	10,000	B						10,000					更新履歴無し
	駐車場換気ダクト(清掃)	13,000	B							13,000				更新履歴無し
	駐車場換気ダクト(B2階塗装)	9,300	A					9,300						更新履歴無し
防火・防煙ダンパーの更新	7,300	A					7,300						1996、2003、2018年一部更新	
衛 生 設 備	衛生器具の更新	1,600	C			1,600								2004、2005年更新 耐用年数25年
	給排水配管の更新	25,000	C						25,000	25,000				更新履歴無し 1991年に汚水ポンプ周り配管取替 耐用年数15年
	排水ポンプの更新	3,700	C								3,700			
機械設備計		131,910		0	0	1,830	410	16,970	35,000	38,000	17,000	13,200	9,500	
全 体	合計	525,690		0	0	6,190	8,790	89,045	90,895	99,970	95,025	94,915	40,860	
	更新費(税込)	578,259		0	0	6,809	9,669	97,950	99,985	109,967	104,528	104,407	44,946	
	フィルター更新(税込)			1,210	0	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210	1,210	
	総更新費(税込)			1,210	0	8,019	10,879	99,160	101,195	111,177	105,738	105,617	46,156	